（○○）教育委員会

教育長　○○○○様

大阪・関西万博の修学旅行先について見直しを求めます

2025年〇月〇日

新日本婦人の会○○支部

 支部長　○○○○

（事務所住所／電話）

　日頃から子どもたちの教育活動のために、ご尽力いただき感謝申し上げます。

私たち新日本婦人の会は、女性の願いや子どものしあわせのために60年以上全国で運動している国連NGOの女性団体です。

　日頃より、子どもたちの教育環境充実のために尽力いただき、感謝申し上げます。

大阪・関西万博が４月13日に開幕しました。当日は大阪湾の人工島のため激しい雨風に見舞われ、「雨よけなる」と言われてた巨大リングの下でもびしょぬれになる事態となり、不安が募ります。また、4月4日のテストラン（リハーサル）において、パビリオン内で火災が起き、消防車両16台駆けつける事態となり、出火の原因不明の中、6日には、グリーンワールドといわれるエリアの西ゲート近くで着火すれば爆発の危険がある下限濃度（５vol%）を超えるメタンガスが検知され、消防隊が出動する事態となりました。

万博会場となっている夢洲は大阪市のゴミ最終処分場として造成され、ダイオキシン、PCBを含む有害物質や下水汚泥で埋め立てられた人工島です。夢洲1区は、現役の廃棄物処分場であり、1日約1.5～２トンのメタンガスが発生しており、爆発事故の可能性を排除できない立地です。昨年３月には、メタンガスに溶接の火花が引火して爆発する事故が発生しました。

　万博会場は、大規模な地震や津波への防災対策が不十分で、熱中症のリスクも避けられないと言われており、大阪府内をはじめ万博の遠足参加を見送る自治体が増えています。1日当たり最大22万人の来場が想定される中で、適切な対応ができるのかも不安が残ります。

　安全が確保されない場所に修学旅行やなど学校行事で子どもたちを行かせることのないよう、ぜひ見直しをおこなってください。

　　　　　　　　　　　　　　　　記

１．大阪・関西万博を修学旅行の行き先としている中学校や、学校行事で子どもたちを行かせることを決めている学校に、児童、生徒の安全確保最優先の観点から見直しを求めてください

２．安全性等への不安から修学旅行を欠席したり、万博会場へ行かなかったりする生徒が出た場合、その生徒の学校生活、進学時の調査書等で不利益が生じないようにしてください